

久山臨海地区計画【チェックシート】  業務地区  スポーツ・レクリエーション地区

受付年度	受付番号	氏名又は名称	
------	------	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

行為の種類	図面	備考	届者	市
①土地の区画形質の変更	区域図	区域及び周辺の表示 (1/1,000以上)		
	設計図	平面計画図 (1/100以上)		
		断面図 (1/100以上)		
		構造図 (1/100以上)		
②建築物の建築 (建築、増築、改築、移転)  <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	平面図	各階平面図 (1/100以上)		
	立面図	各面 (※2面以上着色) (1/100以上)		
	求積図	敷地面積、建築面積、延べ面積 (1/100以上)		
③工作物等の建設 (広告物、看板類、かき、柵、擁壁、フェンス、植栽、花壇等)  <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	立面図	異なる面ごとに着色 ※工作物、植栽、花壇等を記入 ※地盤面からの高さを記入 (1/100程度)		
	断面図	擁壁等 [随時] (1/20程度)		

2. 届出内容のチェックリスト

項目	チェック内容	届者	市
①建築物等の用途の制限 <b>【業務地区のみ】</b>	用途は適合するか:用途	適・不適	
	店舗、飲食店、展示場、遊技場で、その用途に供する部分の床面積が10,000㎡を超えないことについては特定行政庁に確認済か: ㎡	適・不適	
②建築物の容積率の最高限度	容積率は200%以下か:	適・不適	
	延べ面積 ㎡ / 敷地面積 ㎡ ≤ 200%	適・不適	
③建築物の建蔽率の最高限度 《角地緩和: なし・あり》	建蔽率は ≪ 60% ・ 70% ≫ 以下か:	適・不適	
	建築面積 ㎡ / 敷地面積 ㎡ ≤ ≪ 60 ・ 70 ≫ %	適・不適	

項目	チェック内容	届者	市	
④建築物の敷地面積の最低限度 <b>【業務地区のみ】</b>	敷地面積は1,000㎡以上あるか: (公益上必要な建築物を除く) ㎡ 適・不適			
⑤壁面の位置の制限 <b>【業務地区のみ】</b>	敷地境界線までの距離は3.0m以上か: m 適・不適			
	上記適用外	都市計画法施行令第28条の3に規定される緩衝帯により同後退距離が確保できるか: (壁面の位置の制限に係るただし書き運用基準の定め有) 適・不適		
		外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か: m 適・不適		
	物置その他これらに類する用途に供するものは軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5㎡以下か: ㎡ 適・不適			
⑥建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限	建築物の色は刺激的な色を避け、周囲環境との調和のとれた落ち着いた色調か: 適・不適			
	広告物・看板類は刺激的な色彩又は装飾を使用せず、周囲の美観に配慮したものか: 自己用 ・ 非自己用 (いずれかに○) 適・不適			
⑦垣又はさくの構造の制限 <b>【業務地区のみ】</b>	設置の有無	敷地境界線に面する部分の遮蔽に垣又は、さくを設置するか: ( 設置する ・ 設置しない )	垣 さく	
	さくを設置する場合	敷地境界線に面する部分の遮蔽のさくは、敷地地盤面からの高さは2m以下か: Yes・No		適・不適
		敷地地盤面からの高さは、70cm以下か: cm Yes・No		
	70cmを超える部分は、透視可能か: (※1) Yes・No			

<記入上の注意>

(1) 届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けると共に、「チェック内容」欄に必要な事項を記入してください。

(2) 太線の枠内は記入しないでください。

※1 敷地地盤面より高さ2.0m以下0.7mより高いフェンス等のさくは、開口率が50%以上の透視可能な構造とする。